

globalforce.link 通信 [2017.4.10.]

[illegible]

グローバルフォース・ドット・リンク通信

(第 0060 号)

[illegible]

2017.4.10.

みなさま、お元気様でございます。

異文化コミュニケーション研究所(R)所長の島崎です。

今週末 4 月 15 日(土)、優秀な留学生を集めた第三回ワークショップ型ジョブフェアROMAを開催致します。

先週もご案内致しましたが、このメールマガジンをご覧の皆さまの中から、10 社限定で、オブザーバー参加を募集致します。まだ若干の余裕がありますので、お申込み下さい。もちろん、オブザーバーですから無料です。(^^)

<http://goo.gl/0IIFRS> に参加予定学生情報がアップされています。(^^)

先着順となります。ご応募お待ちしております。

contact@globalforce.link までお問い合わせください。

今週も、しっかり頑張って行きましょう！！

■トピックス■

- 1.今週のフォーカス「限界を設けない」
- 2.勉強会・セミナー等のご案内
- 3.摩訶珍(まかちん)編集後記

10

| 1 | 今週のフォーカス「限界を設けない」

U

「白タク」って、ご存知ですか？営業許可を受けず、自家用車を使ってタクシー営業している車のことです。営業車が「緑地」、自家用車が「白地」のナンバープレートを使うことから、この名前が付いたようです。

ところが、アメリカから世界中に広がった Uber(ウーバー)は、まさに素人さんが自分の車を使って、「同乗者」を目的地に連れて行ってくれるのですから、まさに「白タク」の発想です。オーストラリアでは、Uber が入ってきたため、軒並みタクシー会社が倒産してしまったと聞きます。

つまり、規制で守られていたような業界も、世の中のニーズとテクノロジーの進歩によって、たやすく壊されるということです。

また出版業界もアメリカの Amazon のお蔭でボロボロですし、音楽業界は iTunes の出現で CD が売れなくなっていました。

またスマホの普及で、一人一台ずつ持つようになってしまい、ご家庭の通信費がかさみ、外食やお買い物をする余裕がなくなり、ファミレスもデパートも大打撃です。

ビジネスの敵はどこに潜んでいるのかわかりません。敵は同業他社とは限らないということでしょう。

人財における多様性の必要性は、こういうところにもあるということです。

自分で限界を作ってしまうと、突然天変地異がやってきたときに対処のしようがありません。ライト兄弟のお蔭で私たちは世界旅行が簡単にできるようになりましたが、当時は「空を飛ぶこと」を皆バカにしていました。

つまり、未来を作っていくためには、今の多くの人たちが「バカにする」ような突拍子もないこと、常識という「限界」の意識を超える人財を活用することです。そんな人財を、留学生、高度外国人材(globalforce)の中から見出して欲しいと思います。

┌

| 2 | 勉強会・セミナー等のご案内 [事前申し込み要]

└

(1) 企業・学校関係の皆さま向け

年 4 回開催しております【globalforce circle 勉強会】は、

下記のスケジュールで開催する予定です。こちらもお待ちしています！

次回の予定は、先日行いました■経営課題解決セミナー■で、多くの皆さまが興味を持たれた、Yoda 英語に関連して、『俺のイングリッシュ』と題してセミナー(勉強会)を開催する予定です。

帰るときには必ず話せるようにしますので、楽しみにしてご参加お申込み下さい。(まだ受付サイトができていないので、contact@globalforce.link へご連絡下さい。)

2017 年 5 月 18 日(木) 14:00-16:00

2017 年 7 月 20 日(木) 14:00-16:00

2017 年 11 月 16 日(木) 14:00-16:00

場所: 星陵会館(東京都千代田区永田町2丁目16-2)

<http://www.seiryokai.org/kaikan/map.html>

(2) 2017年ワークショップ型ジョブフェアROMA

2016 年、二回開催しました外国人留学生を集めたワークショップ ROMA

(Recruiting Optimization Matching Academy)を、2017 年も春、秋の

二回開催する予定です。(http://globalforce.link/?page_id=2853)

多くの企業の皆さまのご参加頂きたいと存じますので、お問い合わせお待ちしております。良い人財を獲得したい企業の皆さまご検討下さい。

一流大学の粒ぞろいの優秀な留學生が集います！

【ご参考】

昨年のダイジェストビデオ:

<https://globalforce.careers/roma/2016-digest/>

(3)外国人留学生向け

【勉強会】声に出す日本語 ★無料★

外国人留学生の日本語力アップのために『声に出して読む日本語』の勉強会を、来年も毎月行います。無料ですので留学生がいらっしゃいましたら、是非参加させてあげてください。(^^)

【次回予定】2017 年4月18日(火) 19:00 ~ 20:30

神奈川県横浜市鶴見区鶴見中央 1-13-6

(横浜ファッションデザイン専門学校 2号館)

最寄駅:JR 鶴見駅、京急鶴見駅

URL: goo.gl/kUaEXA

ポスター: goo.gl/3g6ZJv

| 3 | 摩訶珍(まかちん)編集後記

U

企業に留学生の採用の話をする、「今までのやり方で十分な人財を確保できるので結構です」という返事をよく聞きます。

本当にそれで良いのでしょうか？

採用の手間はかかりますが、もっと違った視点から人財を「探し出す」

ことをやってみてはどうでしょう？違った価値観をもった人間をあえて

採用してはいかがでしょう？

企業の採用担当者の皆さまへ

異文化コミュニケーション研究所(R)のミッション

『日本を、世界中の優秀な人財が活躍する国にする』

～ 多様性のある globalforce(高度外国人)を活躍へ導く ～

■■■■ 異文化コミュニケーション研究所(R) ■■■■

■□ ～ 日本を世界中の優秀な人財が活躍する国にする ～

■□

■□ 企業の生き残り・革新のために、『人財の多様性』は不可欠です。

■□

■□ 弊社は、白羽の矢を立てるべきは「外国人留学生」だと考えます。

■□ 日本語が使える、日本文化に造詣がある「優秀な留学生」が日本には

■□ たくさんいます。そして、彼らは日本で働きたいと思っています。

■□

■□ 多様な異文化視点を持つ globalforce(高度外国人財)を活用する

■□ ことで、「新たな価値の創造」につなげることができます。

■□ ”globalforce”は企業にとって貴重な人財です。

■□

■□ しかし、多様性を受け入れることはチャレンジングなことです。

■□ 一筋縄ではいかない。障害物競走のように、いくつもハードルを超

■□ えて行かなければなりません。当研究所は、採用から活用に至るまで

■□ 企業のチャレンジをお手伝い致します。

「」「」「」異文化コミュニケーション研究所(R) (iCCC)

「」「」「」 <http://www.globalforce.link>

「」「」 横浜市神奈川区青木町 3-15 SSビル 201 号室

「」 Tel:045-307-8248(代) FAX:045-461-1577

「」 代表取締役社長 所長 島崎ふみひこ

(当研究所は、株式会社フィギュアネットの事業部です。)